

尾久六小だより

荒川区立尾久第六小学校
校長 紺野 俊彦
令和7年1月号
令和7年1月1日発行

秋の深まりとともにどんどん実って！

校長 紺野 俊彦

今年は残暑のせいか、なかなか秋らしい季節の様子を窺うことができませんでしたが、ここにきてぐっと肌寒くなり、校庭の木々も赤や黄色に少しずつ彩り、秋の深まりを感じることができるようになりました。

スポーツの秋としては、6年生の児童が尾久地区六校の連合運動会で様々な種目で大活躍してくれました。特に学校対抗リレーでは手に汗握る大熱戦でした。思うように力を発揮することができなかつた子もいましたが、尾久六小の6年生が一致団結して一生懸命仲間を応援したり励ましあったりしている姿はとても素晴らしかったです。

また、食欲の秋としては、5年生の児童が清里移動教室に出かけ、高根クラインガルテンでほうとう作りを行いました。友達と協力して野菜を切ったり、小麦をこねたりして作ったほうとうは驚くほどおいしくてたくさんの児童がどんぶりを片手にお替りしていた様子が微笑ましかったです。

今月は芸術の秋として学芸会が予定されています。どの学年の児童も学芸会に向けての準備や練習を頑張っています。15日の保護者鑑賞日にはどうか子供たちが役になりきって思う存分表現している姿や大道具や照明の仕事に熱心に取り組んでいる姿を温かく応援していただければ幸いです。まだまだ実りの大きい秋がこれからさらに深まっていきます。



【全学年共通】



学芸会について

11月14日(金)に児童鑑賞日、15日(土)に保護者鑑賞日として、学芸会が行われます。

すぱっとらいと きぼう ぶたい かがや おも たば ストーリー^{今年度のスローガン「スポットライトが 希望さし 舞台で 輝け 思いを束ねる 物語」に向かって、子供たちは懸命に取り組んでいるところです。}

詳細は、先日配布させていただきました「学芸会のご案内」をご覧ください。たくさんのご来校をお待ちしております。

短縄について

体育の時間に短縄の練習をします。片足で踏んで脇の下くらいにくる長さが飛びやすいと思います。持つぐる時には、連絡帳でお知らせしますので、記名し長さを調節して持たせてください。

100円ショップの縄跳びは、跳びにくいことが多いので避けてください。